

資源とは何か？

—社会・人類と資源の関わり—

資源と社会の関係には複雑で多面的な見方があります。資源の国、秋田においても一度資源を見直し、今資源に関連して世界で起こっていることを一緒に学んでみませんか。本講座は、9名の教員の専門に沿って講義するオムニバス形式で行います。

会場 **カレッジプラザ**
(秋田市中通2丁目1-51)

受講料 **2,500円** (全5回参加)

定員 **30名** (要申込)
※定員に達し次第、締切とします。

申込締切 **7月5日** (火)

※日程の詳細は、
下記を確認して下さい。

日程	時間	講義題	講師
第1回 7月7日(木)	第1部 (18:15～19:00)	エネルギー資源：ピークオイルと地政学	国際資源学部 資源政策コース 教授 内田 隆
	第2部 (19:00～19:45)	異文化間コミュニケーションを考える	国際資源学部 資源政策コース 教授 宮本 律子
第2回 7月14日(木)	第1部 (18:15～19:00)	稀少な資源を分かち合う知恵：イスラーム文化に学ぶ	国際資源学部 資源政策コース 教授 縄田 浩志
	第2部 (19:00～19:45)	アフリカにおける新自由主義と零細鉱業	国際資源学部 資源政策コース 准教授 藍澤 淑雄
第3回 7月21日(木)	第1部 (18:15～19:00)	開発がもたらす社会の変化を、文化人類学の視点で検証する	国際資源学部 資源政策コース 准教授 田所 聖志
	第2部 (19:00～19:45)	世界の言語と言語エコ・モデル	国際資源学部 資源政策コース 教授 三宅 良美
第4回 7月28日(木)	第1部 (18:15～19:00)	水資源と途上国 ―ネパールとミャンマーを事例として―	国際資源学部 資源政策コース 講師 伊藤 豊
	第2部 (19:00～19:45)	私たちの生活と海外現場での資源調達	国際資源学部 資源政策コース 特任准教授 小山 健一
第5回 8月10日(木)	第1部+第2部 (18:15～19:55) 【証書授与】	資源のウソと本当	国際資源学部 資源政策コース 教授 安達 毅

資源とは何か？ —社会・人類と資源の関わり—

〔講座日程〕 ※第5回の曜日が異なります。御注意ください。

日 時	講義題	講 師
第1回 7月7日(木)	第1部 18:15 ┆ 19:00 講義概要 エネルギー資源：ピークオイルと地政学	国際資源学部 資源政策コース 教授 内田 隆
	講義概要 エネルギー資源は枯渇資源であり、省エネや新エネルギー開発が急務であることは言うまでもない。近い将来のピークオイルへの対策が急がれるが、エネルギー資源分布（地理的配置）、政治、経済、歴史とともに自然科学を考慮した地政学的観点からエネルギー戦略を考えることが必要である。	
第2部 19:00 ┆ 19:45 講義概要	異文化間コミュニケーションを考える	国際資源学部 資源政策コース 教授 宮本 律子
	講義概要 エネルギー、鉱物、水、いかなる「資源」をとっても、世界に均等には存在しない。現代社会は、資源をめぐる異文化間の衝突、争いに明け暮れてきた。今ほど、平和的共生を志向するための異文化コミュニケーション学が果たすべき役割が重要な時代はない。本講義では、異文化コミュニケーション研究の歴史的発展を概観し、大学教育の中で求められる異文化コミュニケーション教育を考える。	
第2回 7月14日(木)	第1部 18:15 ┆ 19:00 講義概要	稀少な資源を分かち合う知恵：イスラーム文化に学ぶ 国際資源学部 資源政策コース 教授 縄田 浩志
	講義概要 中東などの過酷な沙漠・乾燥環境では、人間は稀少な資源を分かち合い、お互いを助け合う知恵を発達させてきた。同時に、石油・天然ガスという資源に恵まれた国家は、その利益の分配に苦勞して取り組んできた。本講義では、イスラーム文化に焦点をあてながら、中東における資源の分配と管理をめぐる現状と課題について紹介する。	
第2部 19:00 ┆ 19:45 講義概要	アフリカにおける新自由主義と零細鉱業	国際資源学部 資源政策コース 准教授 藍澤 淑雄
	講義概要 本講義では、新自由経済主義の台頭とともにアフリカの鉱物資源国とその農村地域にどのような変化がもたらされたかについて解説する。加えて、アフリカ鉱物資源国の農村部で活動する労働集約的な零細鉱業の実態を紹介する。	
第3回 7月21日(木)	第1部 18:15 ┆ 19:00 講義概要	開発がもたらす社会の変化を、文化人類学の視点で検証する 国際資源学部 資源政策コース 准教授 田所 聖志
	講義概要 人類の頼るエネルギー資源は、19世紀は石炭、20世紀は石油だった。そして21世紀は天然ガスの時代と言われている。では、日本が天然ガスを輸入している国では、一体何が起きているのか。パプアニューギニアの開発地で見えた最新情報を、文化人類学者が報告する。	
第2部 19:00 ┆ 19:45 講義概要	世界の言語と言語エコ・モデル	国際資源学部 資源政策コース 教授 三宅 良美
	講義概要 世界に言語はいくつあるのだろうか。それはどのように数えるのだろうか。どの言語にもある普遍的な特徴とは何だろうか？一方、多くの少数言語は死につつある(language death)が、新たに生まれる言語もあり、生き返る言語もある(language revival)。日本語や英語はどんな位置にあるのだろうか？一緒に考えてみよう。	
第4回 7月28日(木)	第1部 18:15 ┆ 19:00 講義概要	水資源と途上国 —ネパールとミャンマーを事例として— 国際資源学部 資源政策コース 講師 伊藤 豊
	講義概要 本講義では、ネパールの電気が届いていない険しい山岳地帯に住む人々と、ミャンマーの巨大内陸湖（インレー湖）上で生活する民族に着目し、両地域での水資源をめぐる貧困・環境問題と、両地域を対象に行っている研究事例を紹介する。	
第2部 19:00 ┆ 19:45 講義概要	私たちの生活と海外現場での資源調達	国際資源学部 資源政策コース 特任准教授 小山 健一
	講義概要 私たちが日常使用している電気・ガスはどこから来ているのか、また日常的に利用している交通機関車体の原料がどこから来ているかをたどり、エネルギー・金属資源調達の現状と課題を概観する。	
第5回 8月10日(水) (証書授与)	第1部 18:15 ┆ 19:00 講義概要	資源のウソと本当 国際資源学部 資源政策コース 教授 安達 毅
	講義概要 資源とは何か、その本質と世界の状況を紹介します。エネルギーや金属資源、リサイクルについて新聞やニュースで伝えられている情報のウソと本当を解説し、持続可能な資源供給に必要なことは何かを考える。	

〔会場案内図〕



※お車でお越しの方は、明徳館ビル内立体駐車場をご利用ください。公開講座開催時は無料で利用することができます。ただし、高さ1.5メートルを超える車は利用できませんので御了承ください。その場合は、恐れ入りますが周辺有料駐車場をご利用くださるようお願いいたします。（駐車料は自己負担となります。）